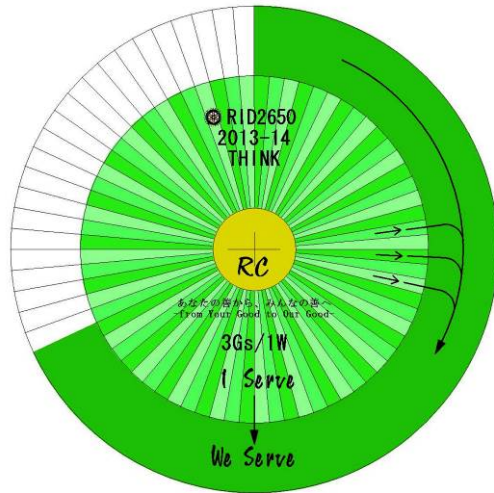


# 丸岡ロータリークラブ会報

<http://www.maruoka-rotary.com>

創立 昭和 53 年 3 月 21 日 承認 昭和 53 年 4 月 6 日



国際ロータリー第 2650 地区

坂本克也ガバナー スローガン

『あなたの善から、みんなの善へ』

—From Your Good to Our Good—

丸岡ロータリークラブ スローガン

『小さくても善の心で、奉仕の輪を』

会長 奥村雅徳 幹事 山下健治

平成 26 年 6 月 18 日 (水) 第 1760 回 例会  
平成 26 年 6 月 25 日 (水) 第 1761 回 例会

【慰霊碑拝礼】 4:30～ 白道寺 (坂井市丸岡町石城戸)

【会場】: 小松屋にて例会及び「お疲れさん会」懇親会

【ロータリーソング】 『 それでこそロータリー 』

【委員会報告】 出席、ニコニコ箱

【クラブ協議会】 年度末 各委員会活動報告

県内クラブ  
例会日

月曜日

福井東 AOSSA 3F  
敦賀 西サビ7敦賀  
Pm7:00

火曜日

福井南 織協ビル 8F  
勝山 市民活動センター  
武生 武生商工会館  
若狭 小浜商工会議所  
福井エッセイ 本郷ビル 福井 Pm6:30

水曜日

福井北 ホテルフジタ福井  
敦賀 北陸銀行敦賀支店  
鯖江北 神明苑  
丸岡 JA花咲ふくい丸岡

木曜日

福井 ユアーズホテル  
武生府中 JA 越前たけふ  
福井水仙 福井パレスホテル  
Pm7:00

金曜日

福井西 バードグリーンホテル  
三国 三国観光ホテル  
大野 大野商工会議所  
鯖江 鯖江商工会館 3F  
あじさい リバーユアケボノ



## 慰霊碑拝礼

4:30～白道寺(坂井市丸岡町石城戸)

震災慰霊碑前で倉田会員の読経の下、  
会員が焼香

皆さん、ご苦労さまです。最終例会、そして「お疲れさん会」に先立ち、この白道寺境内にあり、今ではあまり知られていない福井震災記念碑の前にお集まり頂き、本

当に有り難うございます。

我々がいま、この地で幸せな生活をまた仕事をそしてロータリー活動ができる礎となった先人のご苦労に感謝し、また不幸にも福井震災の犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表したいと思い、今回のこの企画となりました。66年前に発生した福井大震災ですが、70歳以上の人しか記憶にないと思います。私自身も断片的に憶えている程度です。風化しつつあるこの福井震災の記憶は我々が後世にしっかりと伝えていかなければならないと考えます。そして阪神淡路や東日本大震災など、頻繁に日本各地で発生しております。我々が住むこの丸岡地方でも、いつ発生しても不思議ではないと思われます。それに備え我々自身はもちろん、地域住民の皆さんに対し、これから先、防災意識の高揚に努めていくこともロータリーの社会奉仕活動に繋がるものと考えます。そんな思いも込め、きょうはこの震災記念碑に向かい読経のなか、焼香して頂き、犠牲者の冥福をお祈りしたいと思ひます。

よろしくお願い致します。



本日のお客様をご紹介します。白崎昭夫様です。白崎先生は丸岡町震災記念誌編纂委員会委員長として中心となり、福井大震災追想誌を発行され、大変貴重な記録を我々に残して頂きました。大変温厚な方で、多方面で経験豊かな先生でおられます。私も或る会でご一緒させて頂いております。後程、福井震災に因んだ卓話をよろしくお願い致します。

先程は震災記念碑拝礼にご参加いただき、有り難うございました。

昨年7月の第1714回例会に始まり、いよいよ今夜の第1761

回例会が今年度の最終例会となりました。皆さんにはいろんな面でご協力またご指導頂き、とても語り尽くせぬ感謝の気持ちで一杯です。この後のスケジュールが立て込んでおり

本日の会長挨拶は短めとし、わたしの思いは後程の活動報告でお話させていただきます。例会、「お疲れさん会」と最後までよろしくお願いいたします。





本日は慰霊碑にお参りできる機会を頂きありがとうございます。身内も名前が刻まれています。昭和23年6月28日午後5時14分に発生、私は親戚の家に行っていて地震にあいました。一度は外に出ましたが家の人が出てこないで呼びに入った時に家が潰れましたが、親戚の者は無事でした。夕食時ですので、奥様が火を消すのを忘れたとの事を聞いて火を消しに入った時、家が崩壊しご主人が亡くなった。火事が出さなかったけれど。

阪神淡路大震災、東日本大震災もありましたのでこれらを踏まえて、地震があった時にこうした方が良いのではという話をしたいと思います。

先ほど話しましたように、一度外へ出てから戻るということは止めてほしい。自分の安全を確保してから人を助ける。丸岡城の「お天守が飛んだ」の本には林田恒正氏の体験が書かれています。実際に私も目撃しましたが、地震の波が城東グランドの方から来て、お城の石垣を伝って上がり、お天守を持ち上げた、飛ばしたのです。石垣のような硬いもの、お天守のように高いものに自身の力が集まり崩壊しているのではないかと思います。阪神淡路大震災でも高いビルの最上階ではテレビが炬燵を飛び越えて飛んでいたり、金魚鉢が飛んだりしています。丸岡城は石垣とお天守の隙間から青空が見えた。私は平章小学校の校庭から見ていたのですが、丸岡城の下にあった1軒だけが残っています。図書館横でも3軒が残っていましたが、そこにはお濠があり水がエネルギーを吸収したのでは考えられます。東日本大震災でも地震、津波と起きましたが、地震よりも津波の被害の方が多かったと思います。水がエネルギーを吸収していたのではないかと思います。関東大震災や東日本大震災はプレートの摩擦によるものですが、福井の場合は直下型地震なので水や高いものにエネルギーが吸収されています。金津の人が竹田川の堤防で遊んでいて、丸岡の田圃の方から盛り上がり、集落に当たるとドンと音がして建物が潰れ、次々と集落を襲っているように見ていたと話しています。JR丸岡駅から歩いていて、田圃道で地震にあい、丸岡の方から波のように押し寄せてきたが自分が分らないうちに通り返っていった。

当時の丸岡町公民館別の被害状況を見てみると、長畝・鳴鹿地区は被害は少なく、竹田地区は無です。福井地震の場合、最初は東から西へ伝わりその後がJR線路沿いに南北に伝わっています。北は大聖寺まで、南は鯖江まで伝わり直下型地震では珍しい伝わり方らしいです。資料は、地震の前、地震の時、地震の後を子供達が見ても分かるようにまとめています。

福井震災の様子は忘れ去られようとしていますので、87歳の高齢にもかかわらず、しっかりと地震の実体験を語られました。私たちは、その思いを次の世代に伝えていかなければと思いました。

### 会長 奥村雅徳

昨年7月3日、第1714回例会より37代会長としてスタートし、これまで私なりに全力投球で務めてまいりました。会員皆様のご協力をいただき、年度末を迎えることができました。本当にありがとうございました。

今年度（2013-2014年度）地区スローガン「あなたの善からみんなの善へ」を受けまして、丸岡ロータリークラブ スローガンを「小さくても善の心で奉仕の輪を」とさせていただきます。これに沿って奉仕活動の目的を再確認し、また再認識すると共に真のニーズに応えるべき活動を念頭において皆様からのご提言やご指導をいただき、共に汗を流し、そしてクラブの運営に務めさせていただきます。

まず、会長として、まだ慣れないうちに、8月の終わり東角国際奉仕委員長を中心に「タイでのスラムの生活・消防防災環境向上プロジェクト」として10名の会員がタイのプラティープ財団を訪問し、放置自転車と消防自動車の贈呈式に出席、その後現地では火災の消火に早速、役に立ちましたというメールが我々の手元に届いています。

また例年より早くなりました「ガバナー公式訪問」では理事のみなさん、各委員長さんからの的確な説明や発表があり、無事、消化することが出来ました。その席上、ロータリーに入って良かったことは、「知人が増える・時間の使い方が上手になる・ボケない」ガバナーが言われたこの3つを今でも覚えています。

次に10月26日のIM開催にはホストクラブとして、林田実行委員長を始め、会員全員の力の結集が実を結び、500人に及ぶ登録を頂き、無事、責任を果たすことが出来ました。当日は大変天候が悪く会員の皆さんには本当にご苦勞をお掛けしました。皆さん夫々の持ち場は勿論、それ以外のところにも積極的に参加、協力頂き、見事に成し遂げることが出来ました。11月には恒例の山中ロータリークラブとの合同例会に山中へ出向き、友好クラブとして親交を温めました。

年度の後半では2月の京都テルサでの職業奉仕講演会に12名が出席し、同時に「私の職業と職業奉仕」についての原稿募集にもご協力頂きました。翌3月末には初の試みとして職業奉仕委員会と親睦委員会の合同企画で職場訪問を兼ね一泊旅行の形で地区大会に17名が出席、それに伴うエクスカージョンには5名の奥さんにも参加頂きました。そして先月の三国ロータリークラブとの合同例会も、いつもながらの交歓会を楽しみ、山中クラブと同様、今後の絆の深まりを誓い合いました。

これらと同時進行で年度方針をご理解いただき、例年通り高校生就職模擬面接カーブミラー清掃、献血運動、サッカー教室を取り入れたロータリーカップサッカー大会など活発な奉仕活動に力を注いで頂きました。財団・米山の基金部門でも例年通りの実績を上げて頂き、クラブ管理関係では特に親睦活動委員会が1年を通じて新しいアイデアを取り入れ、幾つもの懇親会に奉仕活動の原動力と言われる会員の親睦に力を入れて頂きました。また今年度48回を数えた例会の卓話には釣部委員長に代わり倉田プログラム副委員長が見事、委員長以上の仕事をして頂きました。それから今年度方針に沿って、会員皆さんに「1週3善」を発表して頂きました。その他、ニコニコ箱には目標額をクリアし奉仕活動の軍資金を集めて頂きましたし、出席委員会では無届を無くし出席率の向上に努力頂きました。規定審議委員会でも何度か集まって頂き、不十分な規定の改定に知恵を絞って頂きまして、今後も継続して検討していくことになると思います。

また、会員増強委員会では、こんな社会情勢のなか、1名の会員増強を果たし、今後も全員の力で将来に向け、増強増強の姿勢が不可欠であると痛感し、情報委員会で会員40名を目指し、全員に知恵を絞って頂こうとクラブフォーラムを開き情報交換をして引き続き努力を重ねて頂いているところです。

これら全体を通して会員向けの必要な情報発信や対外に向けてロータリー活動の広報活動等もあり、何よりも1年間、皆さんの活躍で「ガバナー賞グローバル賞」そして「地区広報賞」と2つも受賞することが出来ました。この上もない喜びであります。

最後にこの1年間、山下幹事には私の至らぬところをカバーしてもらい、良き女房として働いて頂きました。そして会長を立ててくれました。この日を迎えられるのは彼の陰の力の大きいものがあります。

また、以前にもお話したかも知れませんが、私自身アイエム開催年度に重なり巡り合わせの悪さを憂慮したことが払拭され、ラッキーな1年であり、夫々の分野のエキスパートに恵まれ、大きな事業、行事を実行してきたなか、たまたま私が会長としてそこに居ただけであります。記憶に残る、そしていろんな記録に残る1年間でした。無遅刻、無欠席で何とか一年間、務めることが出来、貴重な経験をさせて頂きました。改めまして今年度、皆様のご協力に深く感謝申し上げます。本当に有り難うございました。

## 幹事 山下健治

### 活動内容

奥村会長の基本方針に則って、会員及び各委員会がロータリー活動にかける情熱と自主性を尊重し、活動しやすい環境になるよう努力いたしました。

対外的にはIMや活発な奉仕活動を通じて他のクラブや地域住民にクラブの活動を広く告知し、会員には1年間大いにロータリーを満喫してもらうよう支援してきました。

### 活動結果

1. 理事会議事録を記録作成し、効率的なクラブ運営に努めました。
2. 資金財産の流れがわかるよう一貫性、連続性のある会計処理に努めました。
3. 内外に発信する文書にできるだけ目を通し、わかりやすく丁寧な文書を心掛けました。
4. 例会時の幹事報告では、来簡文書の内容をできるだけ会員に伝えるよう努力しました。
5. IMと多くの委員会において自主性のある活発な活動が実施できました。

### 反省点

クラブ運営上の問題点の指摘に対し、協調と融和の精神をもって意見調整と協議を行いました。必要な規約の制定や見直しができなかったことを深く反省します。

### 申し送り事項

規約として定められていない慣例が、事業の複雑化、世代間のギャップ、責任者の交代により、会員の中でクラブの運営に関する意識のズレが生じている。そのような慣例を規約として定める気風も少ないために、毎年同じような問題に対処することとなっている。会員同士で充分議論して毎年、規約や細則を文書として定める会員意識の醸成が必要と思われる。

## 社会奉仕委員会 副委員長 下村晴夫

### 1、「丸岡城天守前広場」緑化事業の実施

クラブ長期計画の緑化（植樹）事業について、坂井市の計画では、当初今年度中に実施される予定であったが、途中で広場敷地に一筆啓上手紙資料館（仮称）建設の件が出てきて、結果的には、今年度は実施されなかった。次年度に於いて、坂井市都市計画課と連携をとって実施していく必要がある。

### 2、「丸岡古城まつり」の「餅まき」への参加

10月13日に行われた「古城まつり」の「餅まき」に会員25名が参加・協力した。

昨年同様、駐車場・会場警備については専門の業者が行うことになったので、餅まきのみ参加となった。

### 3、街頭献血活動の実施

12月4日の正午から16時まで街頭献血を実施した。来訪者52名で献血実施者は41名になり、けんけつを頂いた方には、クラブより粗品を進呈した。福井県赤十字血液センターの斎藤さまから感謝の言葉を頂いた。昨年と比べると献血実施者の数が少なかった。次年度はもっと多くの人に呼び掛けてお願いする事が望ましい。

### 4、交通災害防止活動への参加（カーブミラー清掃奉仕）

新学期を迎える4月2日に交通災害防止活動の一環として、社会奉仕委員会と新世代奉仕委員会の合同事業で会員24名が6班に分かれ、坂井警察署のご協力をいただき、坂井市内約20校の幼稚園、小中高等学校周辺のカーブミラー約200ヶ所の清掃奉仕活動を実施した。

ただ、最近のカーブミラーは、新しいミラーも多く、また、性能も良くなり汚れていないミラーも多いとの声も聞かれるので、その点についての検討が必要と思われる。

## 規定審議委員会 委員長 池田 伊三美

R I から規則が各ロータリーにおいてきてクラブに合うかどうかクラブ細則で検討しています。反省点は、今年度、当クラブが I M を担当するに当たり、各会員が一生懸命取り組んでいる中で規定審議委員会として取り組むことができなかつたことが残念でした。

## I M 実行委員長 林田千之

各会員一丸となって取り組んでもらい大変好評でした。

また、もう一つ好評だったことが、会場となった丸岡南中学校が斬新な構造ということでした。大変お世話になり感謝しております。

## S A A 林田数一

目標としましたことで、来賓、ビジターの方には非礼がないようにと心掛けました。また、早退については事前に報告をしていただく、例会中には私語を慎んでいただく、携帯電話のマナーモード徹底、各委員会報告は事前に申請してもらうという内容でしたが全てクリアーしたと思います。反省点は前回例会においては、私語が多かつた事です。

## ロータリー基金委員会 杉本政昭

ロータリー財団につきましては、年間一人当たり 180 ドル目標とし目標を達成いたしました。また、ポールハリス 3 名、マルチプルポールハリス 5 名達成しました。

米山につきましては、年間一人当たり 24,000 円目標としましたが達成とはなりませんでしたが 7 名の方が米山功労者となりました。

## 新世代奉仕委員会 柿木満雄

活動内容：のろしでつなごう、カーブミラー清掃、三国ロータリーと協同で第 5 回ロータリーカップ坂井少年サッカー U-9、RAILA 参加

活動結果：サッカー大会におきまして横断幕を作成し大会らしくなりました。10 チーム参加、競技のほかにサッカー教室を行いました。

## 国際奉仕委員会 東角 操

坂井地区で活動されていた中古消防自動車を何とか活用しようということで協議し、各方面の協力を得てタイのスラム街で役立ってもらおうと活動してまいりました。当クラブとして海外への国際協力事業は初めてで慎重に取り扱いいたしました。ロータリークラブの事業ということで地区も賛同していただき、日々の活動の賜物と感謝しております。現在、消防自動車はバンコクで活躍中です。

## 職業奉仕委員会 竹内一博

活動内容：就職模擬面接会の実施、地区奉仕委員会の参加、職場訪問例会の実施

活動結果：親睦委員会と合同で職場訪問例会をおこないました。

反省点：会員の事業所職場訪問例会、週報での会員事業所紹介について計画通りできなかった。

各委員長さん、1 年間職責を全うされ大変ご苦労さんでした。皆様のご苦労が明日の糧になればと思います。



### 丸岡ロータリークラブ

会員数：35名 例会場：JA 花咲ふくい丸岡支店 3F 例会日：毎週水曜日 12 時 30 分

事務局：〒910-0253 福井県坂井市丸岡町一本田中 34-2

TEL 0776-67-0410 FAX 0776-67-4811 E-mail webmaster@maruoka-rotary.com

クラブ広報委員会 委員長一倉本正一郎 会報委員会 委員長一倉田教信 副委員長一高尾 誠

委員一山本雅人・杉本政昭・竹内伸一

**出席委員会**

会員数	出席	届有欠	届無欠	メーカー	出席率
35	29	3	0	3	91.42%

【メーカー】 6/27 倉田 (福井あじさいRC、福井西RC)

**ロータリー財団**

2013-14年度 累計 697,000円

**米山記念奨学会**

2013-14年度 累計 711,000円

**ニコニコ箱委員会**

本日 51,000円 累計 1,648,000円

奥村会長…一年間、ご協力頂き本当にありがとうございました。

山下幹事…今年度一年間の会員皆様のご協力に感謝します。ありがとうございました。

中田…長い間お世話になり、ありがとうございました。

倉田…本日は比較的若い方の前で読経をさせて頂き、心地よい緊張感を味わいました。  
お参りご苦労様でした。

高倉…親睦委員長としての最後のお仕事です。この1年間、皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

北……皆様のご協力によりようやく目標額を達成できました。心より感謝申し上げます。

◆ 会長・幹事へ慰労の言葉…池田、南、竹澤、釣部、林田千、山岸、小見山、前川、下田  
藤本、林田恒、下村、倉本、高山、水崎



**お疲れさん会 開宴**

奥村会長、山下幹事、  
理事、委員長の皆様お疲れ様でした。



平成二十六年六月二五日(水)

